



2023年11月10日

各 位

会社名 石光商事株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石脇 智広  
(コード番号: 2750 東証スタンダード)  
問合せ先 経営役経営戦略室長 北川 克史  
(電話番号 078-861-7791)

## 2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び

## 通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)の業績について、2023年5月12日に公表いたしました予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて通期業績予想及び配当予想について、修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## I. 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異(2023年4月1日~2023年9月30日)

## 1. 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	29,162	515	533	370	47円94銭
今回実績(B)	30,780	720	823	579	74円97銭
増減額(B-A)	1,617	205	290	209	—
増減率	5.5%	39.8%	54.4%	56.7%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	28,358	845	976	569	73円80銭

## 2. 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	24,093	495	429	55円65銭
今回実績(B)	26,116	799	677	87円65銭
増減額(B-A)	2,023	304	248	—
増減率	8.4%	61.4%	57.8%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	24,373	300	236	30円71銭

### 3. 差異の理由

個別の当第2四半期累計期間の売上高につきましては、外食業界の需要回復に加えて、2022年度からの著しい円安による仕入価格の上昇を販売価格引き上げに繋げたことに伴い、前回予想を上回ったものであります。

利益面につきましては、前記の売上高増加の要因が一層大きく作用し、さらに従前より保有していた株式の売却益の計上により前回予想を大幅に上回ったものであります。

連結の当第2四半期累計期間の売上高及び利益につきましては主として個別の差異の理由によるものであります。

## II. 2024年3月期通期業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

### 1. 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	59,713	1,238	1,232	804	104円22銭
今回修正予想(B)	59,868	1,255	1,340	900	116円55銭
増減額(B-A)	154	16	107	95	—
増減率	0.3%	1.3%	8.7%	11.9%	—
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	58,972	1,317	1,295	792	102円63銭

### 2. 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	49,183	846	673	87円25銭
今回修正予想(B)	50,754	1,150	921	119円27銭
増減額(B-A)	1,570	303	247	—
増減率	3.2%	35.9%	36.8%	—
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	51,124	712	538	69円81銭

### 3. 修正の理由

個別の2024年3月期通期の業績予想につきましては、上記の当第2四半期累計期間における売上高、利益の上方修正をスライドして修正するものであり、その差異の理由が当てはまります。下半期に関しましては、概ね前回予想据え置きと考えております。

他方、連結の2024年3月期通期の業績予想につきましては、基本的に個別の状況と変わらないものの、一部の子会社において、足元のコーヒー相場の影響を受けた収益環境の悪化により、下半期は、上半期に比べ売上高、利益ともに下方基調で推移するものと考えております。

### Ⅲ. 配当予想の修正

#### 1. 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		26円00銭	26円00銭
今回修正予想		28円00銭	28円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績（2023年3月期）	0円00銭	24円00銭	24円00銭

#### 2. 修正の理由

当社は、株主のみなさまに対する適切な利益還元を最重要課題の一つとして位置づけ、業績に応じ、かつ安定した配当を行うことを基本方針とし、実質的な収益力を反映させながら、平準化により調整したEPSに対する連結配当性向25%程度を目標としております。

なお、計算の基準となるEPSは安定配当のため当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益の金額のみではなく、過去及び今後の予想数値も勘案したものであります。

上記より通期業績予想及び財務状況等を総合的に勘案した結果、2024年3月期の期末配当予想につきましては、前回発表予想の1株当たり26円から2円増配し、28円とすることといたしました。

※ 上記業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上